

10 ユビナガコウモリ

(ヒナコウモリ科)

兵庫県ランク:要調査

Miniopterus fuliginosus

環境省ランク:-

種の概要

本州、四国、九州に比較的広く分布する。洞穴性で数百の大群を形成する。体重10g~17gほどで、体毛は短くこげ茶色のピロード状である。季節的な移動をすることが知られている。



県内における生息状況及びその他特記事項

県内からは古くは1960年代から広く見つかっており、最近では1000頭を超えるコロニーも発見されている。

写真提供:永井 英司

保護上の留意点

生息確認は増加しており、大きなコロニーも発見されているが、分布が確認されていない地域も多いため、引き続き生息数の把握が必要である。

県内分布

神戸市、西宮市、猪名川町、宍粟市、たつの市、佐用町、豊岡市、朝来市、新温泉町、篠山市、丹波市、淡路市

【執筆者】横山 真弓

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	△
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	

